

## 2 SDGs認定制度について

# SDGsおおたスカイパートナーとSDGsおおたゴールドスカイパートナーについて

## ➤ 制度の種類

令和6年度開始

SDGsおおた  
スカイパートナー



現在地

令和7年度開始

SDGsおおた  
ゴールドスカイパートナー



令和8年度以降



目的

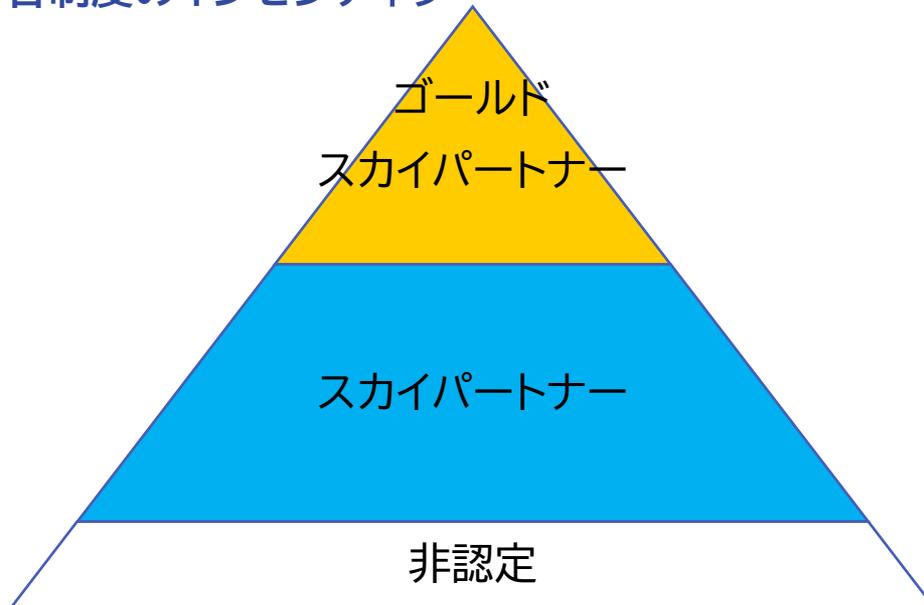
- 多様な主体の参加・促進

- 取組の発展
- インセンティブによる支援

- 認定制度の改善・充実
- スカイパートナー→ゴールドスカイパートナーへの移行の促進
- 参加者の連携促進・好事例の共有

- 地域全体でのSDGs推進

## ➤ 各制度のインセンティブ



- 「大田区公民連携SDGsプラットフォーム」との連携(情報発信・事業者間交流)
- 「総合評価落札方式」の加点
- 区融資制度「SDGs・脱炭素推進企業支援資金」の限度額拡大(予定)
- きらぼし銀行による新たな融資商品の提供

- 認定証の交付
- 区HPで事業者名、取組内容等公表

- 大田区オリジナルSDGsロゴマークの使用

# SDGsおおたスカイパートナー

- 名称  
SDGsおおたスカイパートナー
- 提出書類
  - 申請書
  - 宣言書
- 宣言書の内容
  - 事業者としての2030年のあるべき姿
  - これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs17のゴール・目標を選択
  - 目標達成に向けた取組内容等
- インセンティブ
  - 認定証の交付
  - 区HPで事業者名、取組内容等公表
- 認定期間  
令和7年1月1日～令和9年12月31日(3年間)



SDGs  
未来都市  
大田区

### 《区内事業者向け》 SDGs おおたスカイパートナー 募集のご案内

《SDGs(持続可能な開発目標)とは?》

- 平成27年(2015年)に国連で採択された「2030アジェンダ」に掲げられた、国際社会全体で取り組むべき世界共通の目標です。
- SDGsでは「誰一人取り残さない」ことをキーワードに、国や自治体、事業者、区民など全てのステークホルダーが役割を担い、SDGsに掲げられた17のゴールと169のターゲットの達成を目指して取り組むことが求められています。

「SDGsおおたスカイパートナー」とは？

SDGsの達成に向けて取り組む事業者を、大田区が「SDGsおおたスカイパートナー」として認定することにより「見える化」する制度です。事業者の更なる取組の推進を促すとともに、公民一体となって持続可能な地域社会の実現をめざします。

認定のメリット

- 認定証の交付  
「SDGsおおたスカイパートナー」の認定証を交付します。
- 区HPにて事業者名、取組内容等をPR  
区ホームページ等にて、事業者名、事業者ロゴ、SDGsの取組内容等の紹介を行います。

認定を受けることにより、事業者の認知度向上による事業・活動機会の拡大が期待できます！

## 2 SDGs認定制度について

### SDGsおおたスカイパートナー 認定結果

- 認定数:98事業者 <内訳>  
 企業:59社  
 団体:39団体

#### ➤ 認定事業者一覧

##### ●企業

アットドウス株式会社	スター楽器株式会社
アフリカ雑貨MACHAKOS	株式会社大龍金属
アルプス システム インテグレーション株式会社	株式会社データ・テック
イトーヨーカ堂 大森店	株式会社寺岡精工
株式会社岩崎成型	東急株式会社
有限会社エコ容器	東急不動産株式会社
エコ電子工業株式会社 東京支店	株式会社東京流通センター
EBINAX株式会社	株式会社東横建設
大国屋電機工業株式会社	有限会社トーヨー
大森造園建設株式会社	株式会社トコシエ
岡高志行政書士事務所	株式会社西尾硝子鏡工業所
金子コード株式会社	日東工器株式会社
株式会社カラーズ	日本空港ビルデング株式会社
川崎重工業株式会社	合資会社野津プレス工業所
株式会社河津建設	株式会社八洋
株式会社気生堂印刷所	株式会社ほとバス
株式会社北嶋絞製作所	羽田みらい開発株式会社
キヤノン株式会社	株式会社BANTEC
株式会社協栄 大田支店	ヒガ・アーツアンドメタル株式会社
株式会社京福商店	平賀機械工業株式会社
株式会社きらぼし銀行	株式会社富士テクノマシ
京急開発株式会社	株式会社BREATH
株式会社cosmobloom	株式会社豊樹脂
黒光商事株式会社	株式会社リコー
株式会社このの 東京営業所	リコージャパン株式会社
さわやか信用金庫	リビング建設株式会社
株式会社ジェイコム東京	株式会社リビングセンター
株式会社JTБ 蒲田店	株式会社リビングライフ
株式会社城南サービス	株式会社リブワークス
城南信用金庫	

##### ●団体

新井宿自治会連合会
池上地区自治会連合会
入新井地区自治会連合会
一般社団法人ウォーターセーフティプロモーション
鶴の木地区町会連合会
SDGs KIDS MOVEMENT
一般社団法人大田観光協会
一般財団法人大田区環境公社
公益財団法人大田区産業振興協会
公益財団法人大田区スポーツ協会
大田区青少年対策矢口地区委員会
公益財団法人大田区文化振興協会
大田区保護司会
大田区リサイクル事業協同組合
株式会社大田まちづくり公社
大森西地区自治会連合会
大森東地区自治会連合会
(公社)大森法人会
特定非営利活動法人大森まちづくりカフェ
学校法人片柳学園
蒲田西地区自治会連合会
蒲田東地区自治会連合会
久が原地区自治会連合会
糀谷地区自治会連合会
工和会協同組合
一般財団法人国際都市おおた協会
特定非営利活動法人ジェンダー平等Labota
千束地区自治会連合会
田園調布せせらぎハーモニー
田園調布地区自治会連合会
国立大学法人東京科学大学
社会福祉法人徳心会
羽田地区町会連合会
馬込地区自治会連合会
嶺町地区自治会連合会
矢口たすけあいプラットフォーム
矢口地区自治会連合会
雪谷地区自治会連合会
六郷地区自治会連合会

## 2 SDGs認定制度について

# SDGsおおたスカイパートナー 認定事業者ロゴ 1/2



## 2 SDGs認定制度について

### SDGsおたスカイパートナー 認定事業者ロゴ 2/2



## 2 SDGs認定制度について

### SDGsおおたスカイパートナー 認定式

- 日時  
令和6年12月23日(月) 10時30分～12時15分
- 会場  
大田区民プラザ 大ホール
- 内容
  - ・区長挨拶
  - ・認定証授与(代表一事業者)
  - ・写真撮影
  - ・笹谷秀光氏(千葉商科大学客員教授)による特別講演会  
「企業・団体等におけるSDGsの更なる推進・実践について」
- 参加事業者数  
70事業者(118名)



## 2 SDGs認定制度について

# SDGsおおたスカイパートナー 宣言書

※記載例※

第2号様式（第5条関係）



### SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2024年10月1日

事業者情報	
事業者名	株式会社〇〇〇〇
代表者 職・氏名	職名 代表取締役
	氏名 大田 太郎
ホームページ URL (任意)	https://www.ota.xxxxx.xx/
事業者ロゴ (任意)	
事業者としての2030年のあるべき姿	
私たちの会社は、2030年には持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けた先進企業とされることを目指しています。	
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）	

事業者としての2030年のあるべき姿

これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs17のゴール・目標

※記載例※

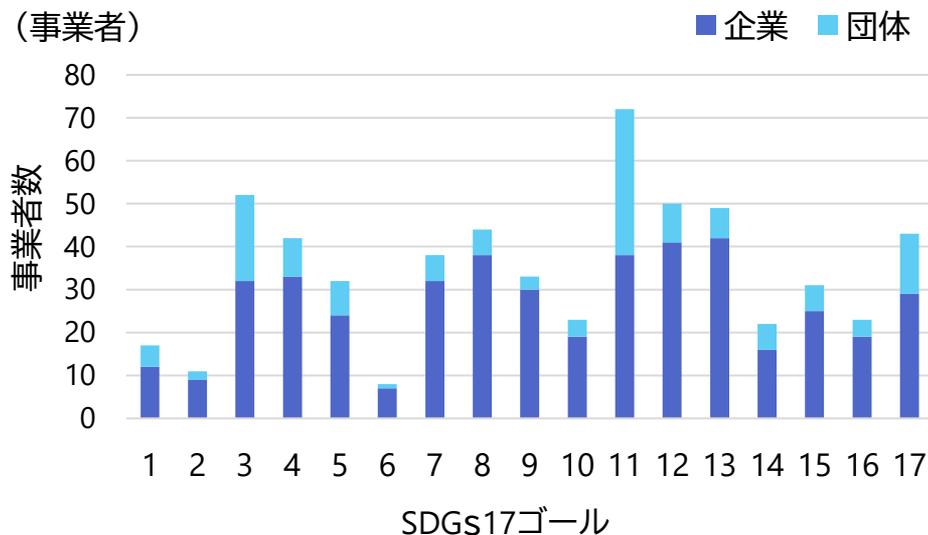
目標の達成に向けた取組内容を記入

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入（複数記入可）	これまでの取組内容	これからの取組内容
4,5	・社員教育プログラムやインターンシップを提供し、キャリア形成を支援しています。 ・経営陣への女性の参画を促すために、ダイバーシティとインクルージョンの方針を定めました。	・引き続き社員教育を実施するとともに、女性の管理職志望者の増加を目指します。（2名⇒4名）
11		・防災や見守り活動を通じて「まちの安全」を守る取組に参加します。
12	・廃棄物のリサイクル率70%を達成しています。	・廃棄物のリサイクル率を90%以上にし、ゼロエミッションを目指します。

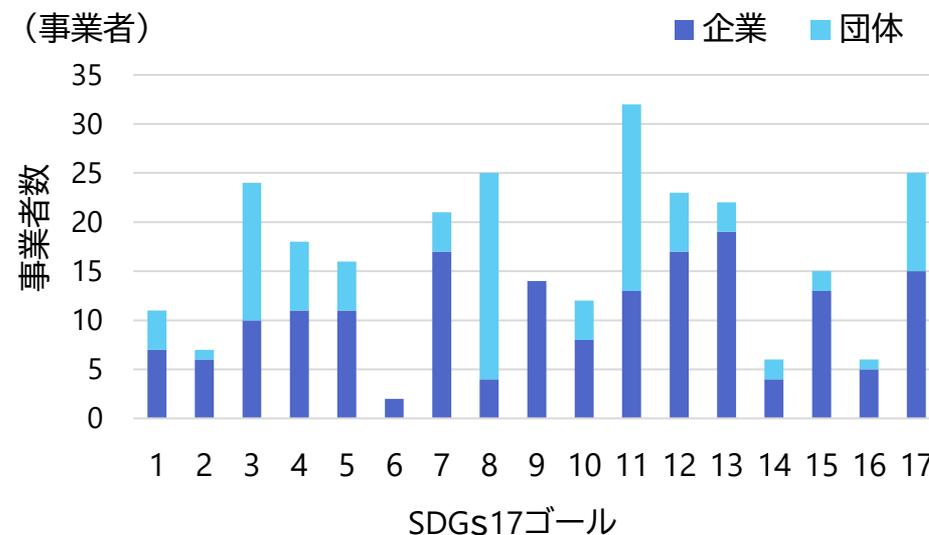
# SDGsおたスカイパートナー 認定結果

各事業者が取り組んでいるSDGsゴール（宣言書の集計結果より）

<これまでに取り組んでいるSDGsゴール>



<これから取り組みたいSDGsゴール>



これまでに取り組んでいるSDGsゴール		
1位	2位	3位
<b>ゴール11</b> 	<b>ゴール3</b> 	<b>ゴール12</b> 

これから取り組みたいSDGsゴール		
1位	2位	
<b>ゴール11</b> 	<b>ゴール8</b> 	<b>ゴール17</b> 

## SDGsおたスカイパートナー 認定結果

各事業者が取り組んでいるSDGsゴール（宣言書の集計結果より）

### <現状分析>

● **ゴール11(住み続けられるまちづくり)**



72事業者(最多)がこれまで取り組んできたゴールであり、32事業者が今後も取り組みたいと考えている

- ・まちづくりに関連する取組が非常に重視されている
- ・地域の持続可能性や都市の課題解決に対する関心が高い

● **ゴール3(すべての人に健康と福祉を)・ゴール12(つくる責任、つかう責任)**

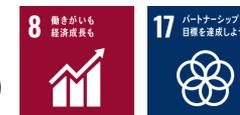


これまでに取り組んでいるゴールでゴール3に52事業者、ゴール12に50事業者が関与

- ・健康・福祉や資源管理・廃棄物削減に関する意識が高い

### <今後に向けて>

● **ゴール8(働きがいも経済成長も)・ゴール17(パートナーシップで目標を達成しよう)**

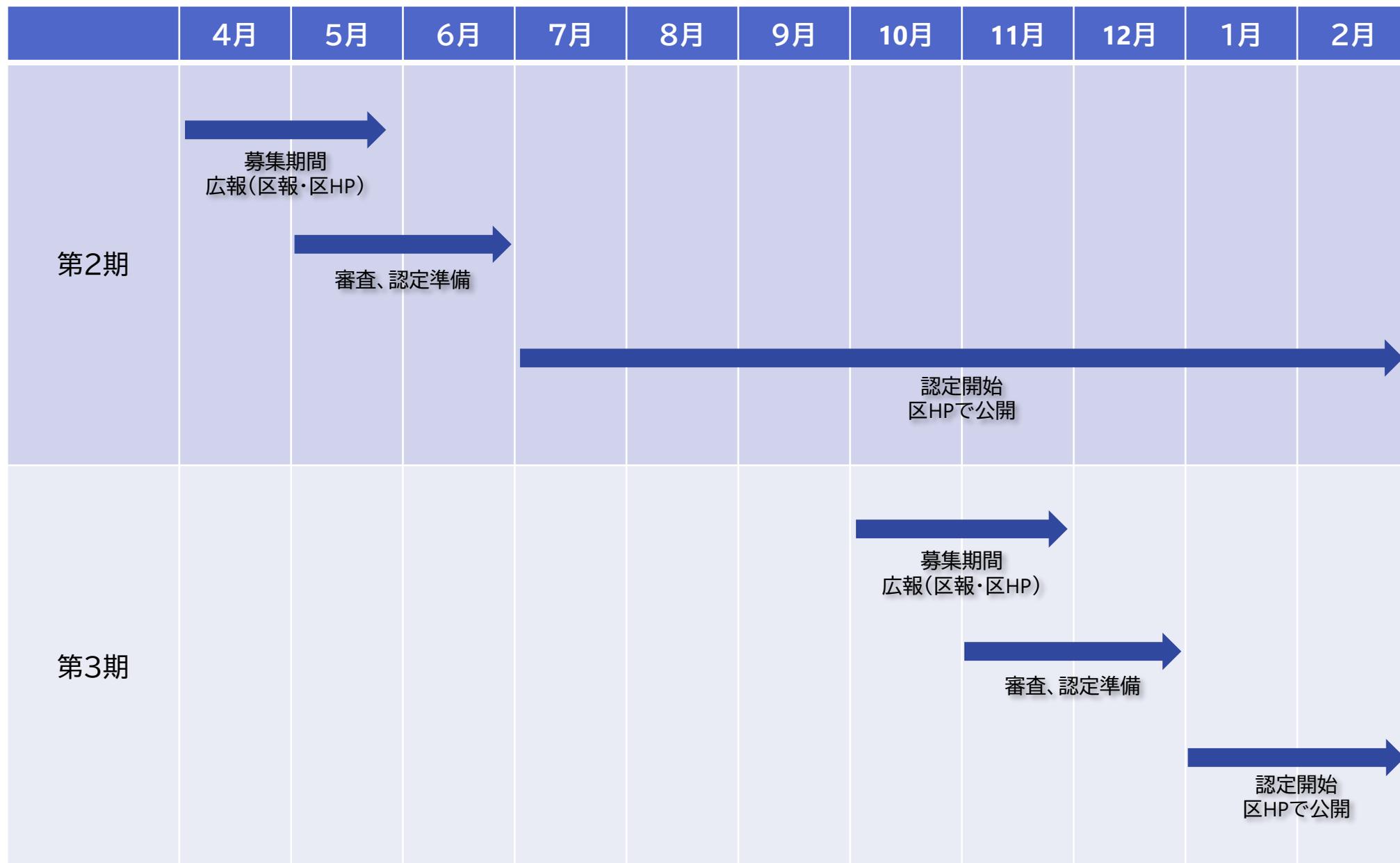


今後取り組みたいゴールとして、ゴール8・ゴール17が25事業者から選ばれている

- ・働きがいや経済活動の充実、協働や事業者間の連携が今後の課題
- ・ゴール11の取組を軸に、今後の取組意欲が高い分野や取組が進んでいない分野を組み合わせることで、地域全体のSDGs推進につながると考える

## 2 SDGs認定制度について

### SDGsおおたスカイパートナー 今後の予定(案)



## 2 SDGs認定制度について

# SDGsおたゴールドスカイパートナー

### <目的>

- SDGsに積極的に取り組む事業者・未来都市計画の実現に寄与する事業者を増やす
- インセンティブにより認定事業者の更なるSDGs推進を支援

### <提出書類>

- 申請書
- 宣言書
- **チェックリスト**

### <チェックリスト>

- **経済、環境、社会**の分野で25項目のチェックリストを設定し、**6割以上達成している事業者のみ認定** ※優工場への加点あり

- 「**経済**」分野の項目

例)【未来都市】地域課題解決に繋がる新たなイノベーション創出に取り組んでいる

※未来都市計画に該当する項目は【未来都市】と表記

- 「**社会**」分野の項目

例)地域課題解決、地域活性化に取り組んでいる

- 「**環境**」分野の項目

例)温室効果ガスの排出量を測定し、削減に向けた取組を進めている

### <進捗報告>

- **特に力を入れている取組内容を3つ記載し、各年度ごとに進捗を報告する**

### <チェックリスト>

第●号様式（第●条関係）

従業員の有無：あり

#### SDGs おたゴールドスカイパートナーチェックリスト

企業名：

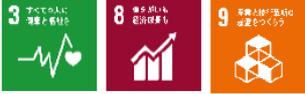
No.	分野	チェック項目	事例等補足事項	SDGsゴール	チェック
1	経済	経営理念・経営方針を策定し、従業員や関係者への共有が行われている	・経営理念、経営方針を文書として作成し、従業員にも閲覧できるように共有している	【SDGsゴール(メイン)】 【SDGsゴール(サブ)】	未選択
2	経済	法令順守が確実に行われる体制・仕組みを構築している	・法令順守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールが整備されている ・従業員にコンプライアンス研修を実施している ・社内報や掲示板で法令順守の重要性を発信している	【SDGsゴール(メイン)】 【SDGsゴール(サブ)】	未選択
3	経済	情報セキュリティ対策を行っている	・個人情報を適切に管理し、「プライバシーマーク」など関連認証を取得している ・情報システムへのセキュリティ対策を施している ・情報セキュリティに関する社内ルールや規定を作成している ・従業員への情報セキュリティに関する研修を行っている ・情報セキュリティ対策を行うための部署や担当を配置している	【SDGsゴール(メイン)】 【SDGsゴール(サブ)】	未選択
4	経済	災害時や事故発生時の対策、対応を行っている	・「レジリエンス認証」を取得している ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている ・緊急時の連絡網を作成して情報が迅速に共有できる対応を行っている	【SDGsゴール(メイン)】 【SDGsゴール(サブ)】	未選択
5	経済	従業員に能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みを提供している※	・従業員の自己研鑽のための研修機会を提供している ・研修費用を負担している ・若手や中途採用の従業員・構成員向けにメンター制度を整備している	【SDGsゴール(メイン)】 【SDGsゴール(サブ)】	未選択
6	経済	地域資源の利用を行っている	・地域の原材料や資源を活用し、地産地消に貢献する製品・サービスを展開している。 ・区内事業者を優先して調達を行っている	【SDGsゴール(メイン)】 【SDGsゴール(サブ)】	未選択
7	経済	自社の製品・サービスに関して品質管理に関する取組を行っている	・「ISO9001」など、品質マネジメントに関する認証を取得している ・品質向上のための管理体制を確立し、顧客満足度を高める製品・サービスを提供している。 ・顧客からのフィードバックを積極的に取り入れ、製品・サービスの改善に努めている。	【SDGsゴール(メイン)】 【SDGsゴール(サブ)】	未選択
8	経済	【未来都市】持続可能な事業の運営に向けた取組が進められている	・事業が継続・発展するための中長期経営計画を策定している ・これまで培われた技術・知見が失われないよう、後継者を育成している ・金融機関やコンサルタントなどと事業承継に向けた検討をしている	【SDGsゴール(メイン)】 【SDGsゴール(サブ)】	未選択

## 2 SDGs認定制度について

# SDGsおたゴールドスカイパートナー チェックリスト

### ➤ SDGsゴールのインターリンクページを意識

SDGsゴールをメインとサブに分けて記載することで、関連するゴールについても意識できるように工夫

<p>経済</p>	<p><b>【未来都市】</b> 地域課題解決に繋がる新たなイノベーション創出に取り組んでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉、介護、教育などの社会課題に対応する製品やサービスを開発し、社会貢献を実現している</li> <li>・最先端の技術を実用化するため、区内で実証実験を行っている</li> </ul>	<p><b>【SDGsゴール(メイン)】</b></p>  <p><b>【SDGsゴール(サブ)】</b></p> 
<p>社会</p>	<p>地域課題解決、地域活性化に取り組んでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自治体やコミュニティとの交流を促進し、地域課題の解決に取り組んでいる</li> <li>・地域のお祭りや行事に参加し、地域コミュニティの活性化に貢献している</li> </ul>	<p><b>【SDGsゴール(メイン)】</b></p>  <p><b>【SDGsゴール(サブ)】</b></p> 
<p>環境</p>	<p>温室効果ガスの排出量を測定し、削減に向けた取組を進めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温室効果ガスの排出量を測定した上で、削減に向けた取組を推進している</li> <li>※区でも「CO<sub>2</sub>可視化サービス導入支援」を実施していますので、ご利用ください</li> </ul>	<p><b>【SDGsゴール(メイン)】</b></p>  <p><b>【SDGsゴール(サブ)】</b></p> 

# SDGsおたゴールドスカイパートナー チェックリスト

➤ チェック項目に対する支援メニューを用意  
例)CO<sub>2</sub>可視化サービスの導入支援

●区が導入支援しているCO<sub>2</sub>可視化サービス

2024年度 大田区内の企業さまへ

## CO<sub>2</sub>排出量可視化サービス導入を支援します!

先着 20社!

CO<sub>2</sub>排出量の見える化で区民運動おたクールアクションを実践しよう!

### 区民運動おたクールアクションとは

一人ひとりが地球温暖化対策を実践することで、気候変動の影響を最小限に食い止めることを目的とした区民運動です。

この運動を推進していくための取り組みのひとつとして、区内先着20社を対象に、自社CO<sub>2</sub>排出量を可視化できるクラウドサービス「e-dash」を用いた「CO<sub>2</sub>可視化サービス導入支援」を実施します。CO<sub>2</sub>排出量の可視化から削減施策の検討まで、e-dashが伴走します。

脱炭素へのはじめの一歩に取り組んでみませんか?

### ここがポイント

- 請求書アップロードだけ! エネルギー使用量・コスト・CO<sub>2</sub>排出量を見える化
- 自社のエネルギーコストやCO<sub>2</sub>排出量の削減方法をe-dashが提案
- 2025年1月末まで すべて無料\*

※2024年6月～2025年1月末まで、CO<sub>2</sub>排出量(scope 1および2)のサービスを無料で提供します。2025年2月以降もご利用継続する場合、e-dashサービス利用料はお客様のご負担となります。

### 取組の流れ

- オンライン説明会・個別相談に参加する
- 本事業に申し込む
- 「e-dash」で見える化スタート!
- エネルギーコストやCO<sub>2</sub>排出量の削減方法を提案・整理
- 自社に合った取組みが分かる!

分からないことはいつでもメール・電話でサポートします!

まずはオンライン説明会もしくは個別相談から(参加無料)! 詳細は裏面へ>>

●きらぼし銀行&NTT DATAによるCO<sub>2</sub>可視化サービス

2024年10月スタート 自社のCO<sub>2</sub>排出量の算定・見える化をご支援

東京きらぼしフィナンシャルグループ × C-Turtle®  
きらぼし銀行 by NTT DATA

きらぼし銀行では、NTTデータと連携しCO<sub>2</sub>排出量算定システムをご提供します

## カーボンニュートラルに向けた貴社のお取組みをお手伝いさせていただきます。

### 3つのプランをご提供

<b>Aプラン</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社のCO<sub>2</sub>排出量を計測したい</li> <li>売上高：50億円未満のお客さま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Scope1・2のみ計測</li> <li>C-Turtle®を無償で利用できます</li> </ul>
<b>Bプラン</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社のCO<sub>2</sub>排出量に加えてサプライチェーンのCO<sub>2</sub>排出量も計測したい</li> <li>売上高：50億円未満のお客さま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Scope1・2・3 全ての計測が可能</li> <li>有償でのご利用となります</li> <li>①初期設定 15万円+年額無償</li> <li>②初期設定無償+年額 2万円</li> </ul>
<b>Cプラン</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社のCO<sub>2</sub>排出量を計測したい</li> <li>売上高：50億円以上のお客さま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Scope1・2に加えて、必要な場合にはScope3も計測が可能</li> <li>有償でのご利用となります</li> </ul>

**[C-Turtle®の特徴]**  
算定企業同士がGHG排出量を他社に公表し、自社の削減努力をサプライチェーン全体でのScope3削減につなげる取組みとなっています。  
※CO<sub>2</sub>を含む温室効果ガス

### C-Turtle®導入により算定可能になること

- CO<sub>2</sub>排出量算定結果のレポートを自社で確認できます。
- サプライチェーンからの要望・アンケートに回答できるようになります。
- CO<sub>2</sub>の排出量を減らす方法をきらぼし銀行と考えていきます

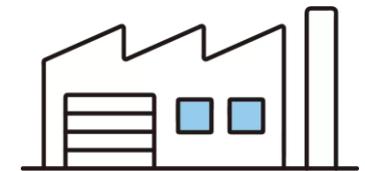
# SDGsおたゴールドスカイパートナー チェックリスト

➤ 「優工場」の認定を受けている事業者には20点加点

優工場は、審査基準がSDGsとの親和性が高く、実地調査等の十分な審査をもって認定しているため、加点対象とする

● **優工場とは**  
 「技術・技能におよび経営に優れている」のはもちろん、労働環境など「人に優しい」こと、地域への協力など「まちに優しい」ことを重視して選定した、他の工場の規範となる優れた工場

その他	大田区「優工場」認定を受けたことがある ※認定期間中の場合のみ、○にしてください	大田区「優工場」とは、人に優しい、まちに優しい、経営や技術に優れた工場を認定する制度である	【SDGsゴール(メイン)】 
-----	---	---	---



➤ 従業員の有無でチェック項目、認定要件の点数を変更

従業員の有無をチェックリストで選択し、従業員なしの場合に関係のない項目は回答不要としている(5項目)

13	社会	多様な働き方を促進するための取組がある※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法定を上回る育児休業・介護休業制度を整備、「くるみん認定」などを取得している</li> <li>・テレワークやフレックスタイムなど、多様な働き方を導入している</li> <li>・副業・兼業を認めている</li> <li>・雇用形態に関わらず、同一労働・同一賃金に基づく対応を行っている</li> </ul>	【SDGsゴール(メイン)】 	対象除外
----	----	----------------------	--	---	------

従業員なしの場合には対象除外とし、回答不要

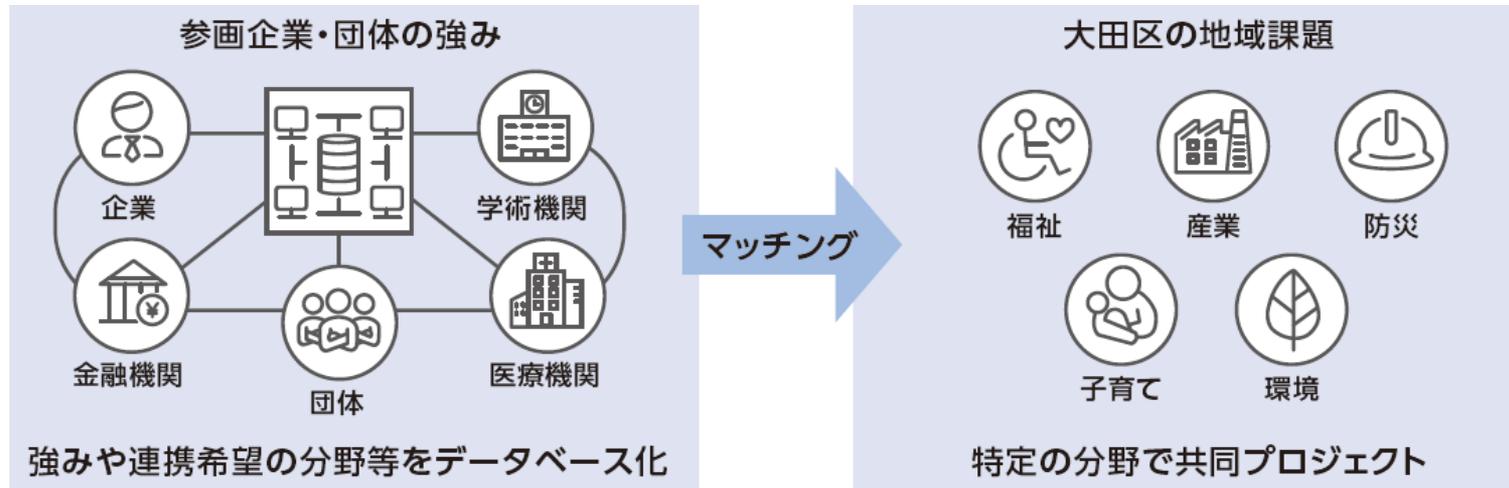
## 2 SDGs認定制度について

### SDGsおおたゴールドスカイパートナー インセンティブ

- 認定証の交付  
※認定は3年間で予定
- 区HPで事業者名、取組内容等公表
- 「大田区公民連携SDGsプラットフォーム」との連携(情報発信・事業者間交流)
- 「総合評価落札方式」の加点
- 区融資制度「SDGs・脱炭素推進企業支援資金」の限度額拡大(予定)
- きらぼし銀行による新たな融資商品の提供

◇「大田区公民連携SDGsプラットフォーム」とは

- 様々な業種や分野のステークホルダーとパートナーシップを深める場



◇「総合評価落札方式」とは

- 区が発注する建設工事において、価格その他の条件が区にとって最も有利なものをもって申込みをした者を落札者とする方式のうち、簡易な評価によって総合評価を行う方式

## 2 SDGs認定制度について

# SDGsおおたゴールドスカイパートナー インセンティブ

### ◇区融資制度「SDGs・脱炭素推進企業支援資金」とは

- SDGs経営の推進、脱炭素等の温暖化対策に積極的に取り組んでいる事業者向けの運転・設備資金メニュー

### ◇きらぼし銀行による新たな融資商品とは

- ローン名称  
**(仮称)SDGsおおたゴールドスカイパートナー応援ローン**
- 対象  
**ゴールドスカイパートナー認定事業者**
- 使途  
**事業資金(運転資金・設備資金)**
- 融資金額  
**審査により決定**
- 融資利率  
**所定の金利**  
**※ただし、1年目については所定の融資利率より0.1%を優遇した固定金利を適用**  
**※優遇期間経過後は、所定の変動金利が適用**
- 融資期間  
**運転資金:2年以上5年以内**  
**設備資金:2年以上10年以内**

**対象企業** 東京都環境局の「地球温暖化対策報告書制度」に基づく報告を今年度または前年度行っている法人または個人事業者

**※本商品は1債権のみ利用可能(完済後の再度の利用は可能です)**

評価基準 (参考)		取組実績	評価結果
前年度半端の平均CO2削減率	取組実績の平均削減率	再CO2削減率	評価結果
1.3%以上	2.6%以上	30%以上	SS★ランク
		30%未満	SSランク
1.3%以上	1.3%以上	30%以上	S★ランク
	2.6%未満	30%未満	Sランク
1.3%未満	1.3%以上	—	優良な事業者

地球温暖化対策報告書制度においては地球温暖化対策の取組実績が優良な事業者を評価・公表する仕組みが導入されています。

- 平均CO<sub>2</sub>削減率・・・年度ごとのCO<sub>2</sub>削減率の平均値
- 平均原単位改善率・・・年度ごとの原単位(延床面積1㎡あたり)のCO<sub>2</sub>排出量)改善率の平均値

**商品名** きらぼし脱炭素応援ローン  
**お使いみち** 事業資金(運転資金・設備資金)  
**ご融資金額** 当行所定の審査により  
**金利種類** 1年目:固定金利  
 2年目:変動金利  
 ※2年目以降に再度固定金利を選択することはできません  
**ご融資利率** 当行所定の金利  
 ※但し、1年目については所定の融資利率より0.1%を優遇した固定金利を適用します  
 ※優遇期間経過後は所定の変動金利が適用になります  
**ご融資形態** 証書貸付  
**ご融資期間** 運転資金:2年以上5年以内  
 設備資金:2年以上10年以内  
**ご返済方法** 元金均等返済  
**担保・保証人** 当行所定の審査により  
**その他** 本商品にてご融資実行後、きらぼし銀行ホームページ上に本商品利用企業として掲載します  
 ※本商品については、審査の上で実行するため、ご希望に添えない場合があります  
 ※お申込み・ご相談は、お近くの窓口にお問い合わせください

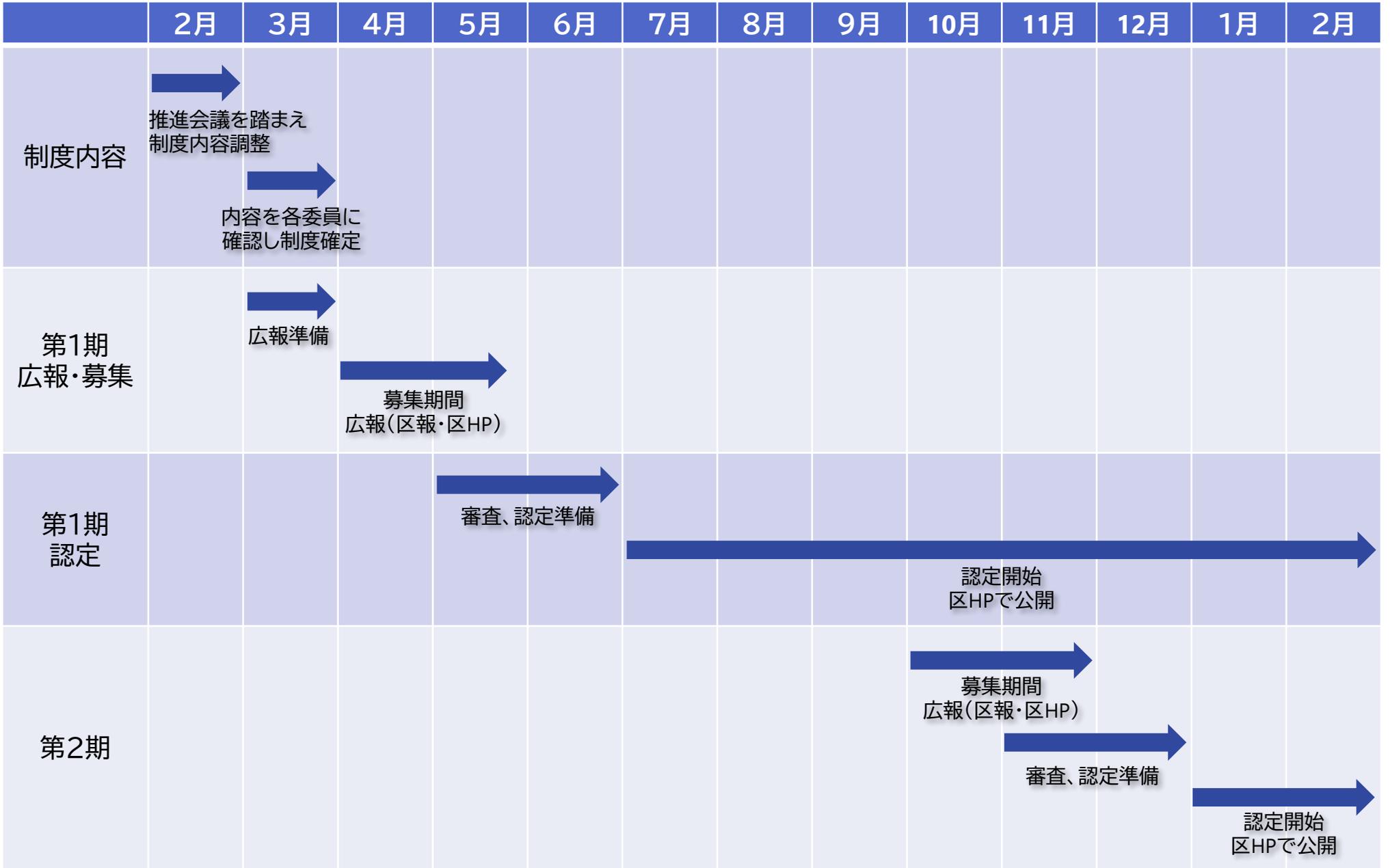
くわしくは窓口へお問い合わせください。 2022年6月23日現在

<https://www.kiraboshibank.co.jp>

K00022073

## 2 SDGs認定制度について

# SDGsおたゴールドスカイパートナー 今後の予定(案)



# 意見交換のポイント

- ゴールドスカイパートナー制度の内容について
  - チェックリストの構成、チェック項目について
  - インセンティブの内容について
- SDGs認定制度の効果的な活用について
  - 区と認定事業者、認定事業者間の連携促進に向けた取組について